

夏期の電力需給対策に係る「節電実行計画」における取り組み

東日本大震災に伴う今夏の大幅な電力不足に対し、経済産業省から原則前年比 15%の節電目標が示されました。当協会におきましては、今夏の電力不足を乗り切るため、下記の節電対策に取り組むことといたしました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 23 年 6 月 30 日

財団法人 日本健康・栄養食品協会

はじめに

夏期の電力需給対策に係る「節電実行計画」における取り組みについて、厚生労働省医薬食品局基準審査課から要請があり、当協会におきましては、「節電実行計画」(7月～9月)を策定・公表し、期間終了後に実施状況を報告することといたしました。

取り組み期間

6月から9月を重点取り組み期間といたしました。ただし、10月以降においても継続的に節電に取り組めます。

節電目標

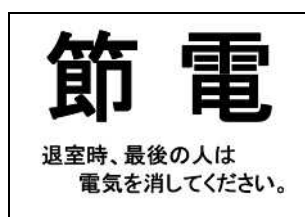
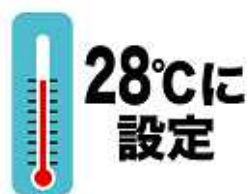
前年比 15%を節電目標といたします。

事務所における取り組み

クールビズ・ウォームビズの徹底・室温の適切な管理といった意識啓発・運用面での取り組みに加え、空調・照明・OA機器などの節電を行い、ソフト・ハード両面から実効性の高い「節電実行計画」活動を進めます。

ポスターを活用した意識啓発

職場での掲示用としてポスターを活用し、意識啓発を行います。



運用改善による省エネルギー

各個人が連携をとりながら、実効性の高い省エネ活動を行います。

チェックマニュアルによる改善

室温の適正化、消灯の徹底、節水などのチェックマニュアルを作成し、問題点を洗い出すとともに、相互に確認しながら、夏期のみならず継続的な改善を進めていきます。

[省エネルギー(電気)のチェックシート]

チェック	項目
	室内温度は 28 度に設定していますか。
	昼休みは消灯していますか。
	就業時間外は部分消灯していますか。
	使用していない部屋は消灯していますか。
	最寄り階の移動は階段を利用していますか。